

5 製造業の生産額

製造業の生産額のうち、構成比の大きい業種は化学製品で 14.4%を占め、次いで非鉄金属 13.6%、一般機械 12.3%、電子部品 10.7%、金属製品 10.0%の順となっている。

製造業の生産額を 34 部門表により 17 部門で見ると、化学製品が最も大きく、次いで非鉄金属、一般機械、電子部品、金属製品の順となっている。ただし平成 12 年との比較では、金属製品は大きくウエイトを落とし、非鉄金属、一般機械などでウエイトが高くなっている。

さらに細かく 107 部門表により 57 部門で生産額をみると、生産額では非鉄金属加工製品が最も大きく、次いで医薬品、建設・建築用金属製品、特殊産業機械、半導体素子・集積回路の順となっている。

また、特化係数が高い部門は非鉄金属加工製品、建設・建築用金属製品、化学肥料、医薬品、非鉄金属精錬・精製の順となっている。

生産額が大きく、特化係数も大きい建設・建築用金属製品、医薬品、非鉄金属加工製品が平成 17 年の富山県製造業の特徴ある産業といえる。

